



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月25日

上場会社名 株式会社だいこう証券ビジネス 上場取引所 東
 コード番号 8692 URL <http://www.daiko-sb.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）多田 斎
 問合せ先責任者（役職名）財務部長（氏名）大矢 光一（TEL）03-3666-2231
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家等向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,135	74.1	1,345	343.6	1,427	288.9	931	98.5
25年3月期第2四半期	8,118	42.7	303	—	367	—	469	—

（注）包括利益 26年3月期第2四半期 1,108百万円（235.4%） 25年3月期第2四半期 330百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	36.59	36.49
25年3月期第2四半期	18.43	18.39

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	61,478	25,962	40.9	987.16
25年3月期	52,534	25,094	46.2	953.95

（参考）自己資本 26年3月期第2四半期 25,130百万円 25年3月期 24,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期（予想）	—	—	—	7.50	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,100	44.6	2,000	80.7	2,100	74.2	1,300	45.7	51.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	25,537,600株	25年3月期	25,537,600株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	80,439株	25年3月期	80,309株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	25,457,178株	25年3月期2Q	25,457,572株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	12
(1) 自己資本規制比率(個別)	12
(2) 株式売買高(先物取引を除く)(個別)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融政策や経済対策による景気回復への期待感から円安や株価上昇もあり、着実な持ち直しの動きが見られました。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画（平成23年度から平成25年度まで）の最終年度となる平成25年度において、『本格的な業容拡大』の実現を果たすため、引き続き、「サービスの高品質化・高付加価値化」および「業務体制の効率化」を柱とした諸施策に鋭意取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、NISA（少額投資非課税制度）関連業務の受託開始や株式市況の回復により業務量が増加したこと、また、平成24年7月に連結子会社となったケーシーエス株式会社の業績が加わった影響等により、営業収益は141億35百万円（前年同四半期比74.1%増）、営業利益は13億45百万円（前年同四半期比343.6%増）、経常利益は14億27百万円（前年同四半期比288.9%増）となりました。なお、金融商品取引責任準備金繰入れを特別損失に計上したこと等により、四半期純利益は9億31百万円（前年同四半期比98.5%増）となりました。

セグメント別の状況は、以下のとおりであります。

① バックオフィス事業

バックオフィス事業におきましては、NISA（少額投資非課税制度）関連業務の受託開始により口座開設業務やメーリング業務等が大幅に拡大いたしました。これらの結果、営業収益は83億48百万円（前年同四半期比121.0%増）、セグメント利益（営業利益）は8億23百万円（前年同四半期比7億99百万円増）となりました。

② ITサービス事業

ITサービス事業におきましては、平成24年7月に連結子会社となったケーシーエス株式会社の業績が加わった影響等により、営業収益は43億42百万円（前年同四半期比23.0%増）、セグメント利益（営業利益）は2億17百万円（前年同四半期比2.0%増）となりました。

③ 証券事業

証券事業におきましては、株式市況の回復により顧客証券会社からの委託手数料や信用取引に伴う金利収入等が増加いたしました。これらの結果、営業収益は12億61百万円（前年同四半期比102.4%増）、セグメント利益（営業利益）は1億61百万円（前年同四半期比365.8%増）となりました。

④ 金融事業

金融事業におきましては、引き続き証券会社との提携を推進し、営業収益は1億83百万円（前年同四半期比1.1%減）となりました。また、株式市況の回復を受けて貸倒引当金繰入額が減少したこと等により、セグメント利益（営業利益）は1億50百万円（前年同四半期比1億52百万円改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は614億78百万円で、前連結会計年度末に比べ89億43百万円増加しました。これは主に、営業貸付金、ソフトウェア等が減少した一方で、現金及び預金、信用取引資産、短期差入保証金等が増加したことによるものです。また、負債合計は355億15百万円で、前連結会計年度末に比べ80億75百万円増加しました。これは主に、短期借入金、信用取引負債、短期受入保証金等が増加したことによるものです。純資産合計は259億62百万円で、前連結会計年度末に比べ8億68百万円増加しました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は72億94百万円となり、前連結会計年度末より24億64百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

3億13百万円の資金の増加（前年同四半期は7億94百万円の資金の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益12億92百万円、信用取引資産の増加額36億49百万円、短期差入保証金の増加額38億70百万円、短期受入保証金の増加額36億4百万円によるものであります。

ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

36百万円の資金の減少（前年同四半期は11億9百万円の資金の減少）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出3億32百万円によるものであります。

ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

21億87百万円の資金の増加（前年同四半期は21億29百万円の資金の増加）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額24億43百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予想につきましては、前回（平成25年4月26日）公表の業績予想を修正し、営業収益261億円、営業利益20億円、経常利益21億円、当期純利益13億円を見込んでおります。

修正の理由

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、NISA（少額投資非課税制度）関連業務の拡大や株式市況の回復により業務量が増加したこと等から、営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりましたので、上方修正いたします。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,627	7,091
預託金	576	551
営業貸付金	14,731	13,824
信用取引資産	11,823	15,472
信用取引貸付金	7,689	11,606
信用取引借証券担保金	4,133	3,866
たな卸資産	19	31
営業未収入金	1,807	2,669
有価証券	202	202
短期差入保証金	5,480	9,357
その他	680	467
貸倒引当金	△166	△101
流動資産合計	39,782	49,567
固定資産		
有形固定資産	1,743	1,734
無形固定資産		
ソフトウェア	6,170	5,703
その他	253	224
無形固定資産合計	6,424	5,928
投資その他の資産		
投資有価証券	2,862	2,992
その他	1,910	1,464
貸倒引当金	△188	△209
投資その他の資産合計	4,584	4,247
固定資産合計	12,752	11,910
資産合計	52,534	61,478
負債の部		
流動負債		
短期借入金	8,942	11,385
信用取引負債	8,047	9,466
信用取引借入金	2,113	3,035
信用取引貸証券受入金	5,933	6,431
有価証券担保借入金	250	355
有価証券貸借取引受入金	250	355
営業未払金	397	1,170
未払法人税等	504	226
短期受入保証金	4,962	8,566
賞与引当金	382	379
その他	2,123	1,870
流動負債合計	25,609	33,421

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
固定負債		
退職給付引当金	1,120	1,140
その他	467	525
固定負債合計	1,587	1,666
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	243	427
特別法上の準備金合計	243	427
負債合計	27,440	35,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,903	8,903
資本剰余金	11,727	11,727
利益剰余金	3,125	3,866
自己株式	△53	△53
株主資本合計	23,703	24,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	581	686
土地再評価差額金	△0	△0
その他の包括利益累計額合計	581	686
新株予約権	22	32
少数株主持分	786	799
純資産合計	25,094	25,962
負債純資産合計	52,534	61,478

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業収益	8,118	14,135
営業費用	5,032	9,190
営業総利益	3,086	4,945
一般管理費	2,783	3,600
営業利益	303	1,345
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	28	42
受取賃貸料	13	13
その他	19	24
営業外収益合計	63	81
営業外費用		
為替差損	—	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	367	1,427
特別利益		
投資有価証券売却益	—	44
受取解約違約金	—	42
保険解約返戻金	—	22
金融商品取引責任準備金戻入	373	—
その他	45	—
特別利益合計	419	109
特別損失		
固定資産除却損	0	2
投資有価証券評価損	7	49
子会社株式売却損	8	—
減損損失	45	1
金融商品取引責任準備金繰入れ	—	184
その他	5	6
特別損失合計	68	244
税金等調整前四半期純利益	718	1,292
法人税、住民税及び事業税	233	231
法人税等調整額	△46	57
法人税等合計	187	288
少数株主損益調整前四半期純利益	531	1,004
少数株主利益	61	72
四半期純利益	469	931

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	531	1,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△205	104
為替換算調整勘定	4	—
その他の包括利益合計	△200	104
四半期包括利益	330	1,108
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	268	1,036
少数株主に係る四半期包括利益	61	72

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	718	1,292
減価償却費	939	986
減損損失	45	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	98	△28
賞与引当金の増減額(△は減少)	117	△2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	38	19
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△373	184
受取利息及び受取配当金	△305	△378
支払利息	56	73
投資有価証券評価損益(△は益)	7	49
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△40
子会社株式売却損益(△は益)	8	—
受取解約違約金	—	△42
保険解約損益(△は益)	—	△22
預託金の増減額(△は増加)	△134	25
営業貸付金の増減額(△は増加)	△1,861	987
信用取引資産の増減額(△は増加)	1,869	△3,649
営業未収入金の増減額(△は増加)	418	△860
短期差入保証金の増減額(△は増加)	△532	△3,870
信用取引負債の増減額(△は減少)	△1,914	1,419
有価証券担保借入金の増減額(△は減少)	△15	105
営業未払金の増減額(△は減少)	△93	774
未払費用の増減額(△は減少)	△564	△138
短期受入保証金の増減額(△は減少)	490	3,604
その他	△9	△6
小計	△995	484
利息及び配当金の受取額	322	352
解約違約金の受取額	—	42
利息の支払額	△53	△74
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△67	△491
営業活動によるキャッシュ・フロー	△794	313

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△37	△96
無形固定資産の取得による支出	△173	△332
投資有価証券の売却による収入	—	202
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,807	—
短期貸付金の回収による収入	900	—
保険積立金の解約による収入	—	187
その他	8	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,109	△36
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,383	2,443
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△190	△191
少数株主への配当金の支払額	△60	△60
その他	△3	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,129	2,187
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	227	2,464
現金及び現金同等物の期首残高	5,036	4,829
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,264	7,294

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	バック オフィス	I T サービス	証券	金融	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	3,778	3,531	623	185	8,118	—	8,118
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	39	26	—	—	66	△66	—
計	3,817	3,558	623	185	8,185	△66	8,118
セグメント利益 又は損失(△)	23	213	34	△2	269	33	303

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額33百万円には、セグメント間取引消去33百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産の情報

「I Tサービス」セグメントにおいて、当第2四半期連結会計期間にケーシーエス株式会社を連結子会社としたことなどにより、セグメント資産は前連結会計年度の末日に比べ、3,474百万円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:百万円)

	バックオフィス	I Tサービス	証券	金融	全社・消去	合計
減損損失	45	0	—	—	—	45

(のれんの金額の重要な変動)

「I Tサービス」セグメントにおいて、当第2四半期連結会計期間にケーシーエス株式会社を連結子会社としたことにより、のれんを計上しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては、269百万円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	バック オフィス	I T サービス	証券	金融	計		
営業収益							
外部顧客への営業収益	8,348	4,342	1,261	183	14,135	—	14,135
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	59	247	—	—	307	△307	—
計	8,408	4,590	1,261	183	14,443	△307	14,135
セグメント利益	823	217	161	150	1,353	△7	1,345

(注) 1 セグメント利益の調整額△7百万円には、セグメント間取引消去△6百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産の情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 自己資本規制比率(個別)

		前事業年度末 (平成25年3月31日) (百万円)	当第2四半期会計期間末 (平成25年9月30日) (百万円)
基本的項目	(A)	22,666	23,415
補完的項目	その他有価証券評価 差額金(評価益)等	604	719
	金融商品取引責任準備金等	243	427
	一般貸倒引当金	79	81
	計	(B) 927	1,228
控除資産	(C)	11,723	10,993
固定化されていない 自己資本	(A) + (B) - (C) (D)	11,869	13,650
リスク相当額	市場リスク相当額	532	449
	取引先リスク相当額	374	437
	基礎的リスク相当額	1,801	2,396
	計	(E) 2,708	3,282
自己資本規制比率	(D) / (E) × 100	438.2%	415.8%

(2) 株式売買高(先物取引を除く)(個別)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	
	株数(百万株)	金額(百万円)	株数(百万株)	金額(百万円)
合計	1,778	848,496	6,173	4,573,891
(自己)	(0)	(2,240)	(5)	(2,245)
(委託)	(1,778)	(846,256)	(6,168)	(4,571,645)
委託比率	99.9%	99.7%	99.9%	99.9%